

7. 生産・出荷・在庫

生産は、緩やかに持ち直している。

(前年度比、前年同期(月)比、[]内は暦年前年比、()内は季調済前期(月)比、%)

	[2010年] 2010年度	[2011年] 2011年度	2011年 7 - 9月	10 - 12月	2012年 1 - 3月	2012年 3月	4月	5月	(予測調査)
鉱工業生産	[16.4] 9.3	[2.3] 1.0	(5.4) 0.9	(0.4) 1.6	(1.3) 4.8	(1.3) 14.2	(0.2) 12.9	(3.4) 6.0	(6月 +2.7) (7月 +2.4)
鉱工業出荷	[16.7] 9.4	[3.5] 2.0	(7.0) 1.6	(0.3) 2.2	(0.8) 4.1	(0.5) 11.9	(0.6) 16.0	(1.3) 11.7	
鉱工業在庫	[3.8] 3.9	[3.8] 9.6	(1.8) 6.0	(1.4) 3.8	(5.9) 9.6	(4.3) 9.6	(2.0) 10.8	(0.7) 4.7	
生産者製品在庫率指数 (2005年 = 100)	[108.0] 108.8	[112.7] 115.3	117.6	112.7	115.3	115.3	123.2	118.6	
製造工業稼働率指数 (2005年 = 100)	[88.9] 88.0	[85.4] 87.4	87.5	89.3	92.1	92.4	91.8	89.8	
第3次産業 活動指数	[1.3] 1.1	[0.1] 0.7	(1.5) 0.3	(0.5) 0.6	(0.0) 2.4	(0.6) 4.2	P (0.2) P 2.6	P (0.7) P 3.0	

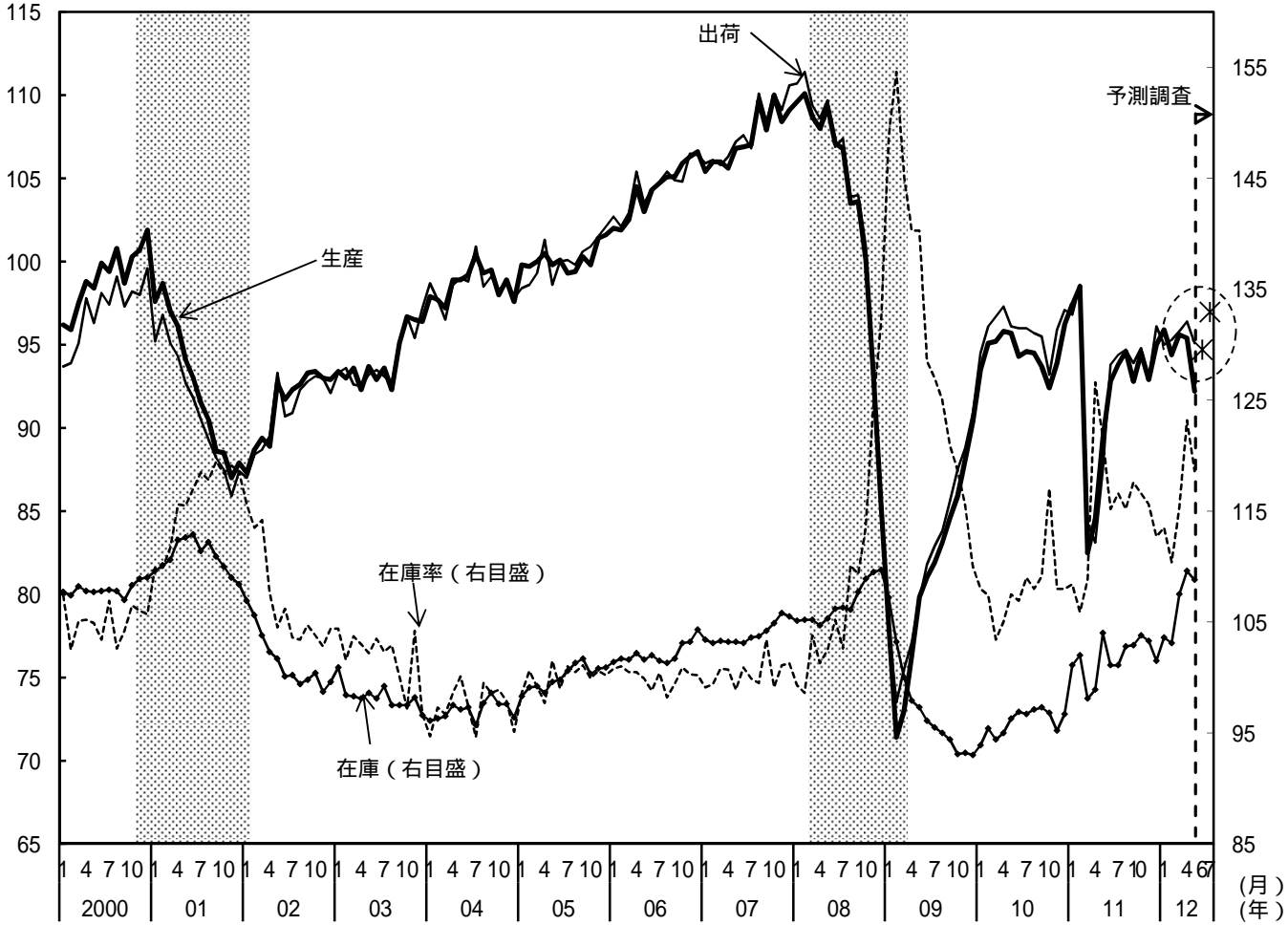
(備考) 1. 鉱工業在庫の暦年は年末値、年度は年度末値、四半期は期末値。Pは速報値。

2. 生産者製品在庫率の暦年、年度、四半期は期末値(季節調整値)。

3. 製造工業稼働率の暦年、年度は平均値(原数値)、四半期は平均値(季節調整値)。

鉱工業生産・出荷・在庫・在庫率の推移

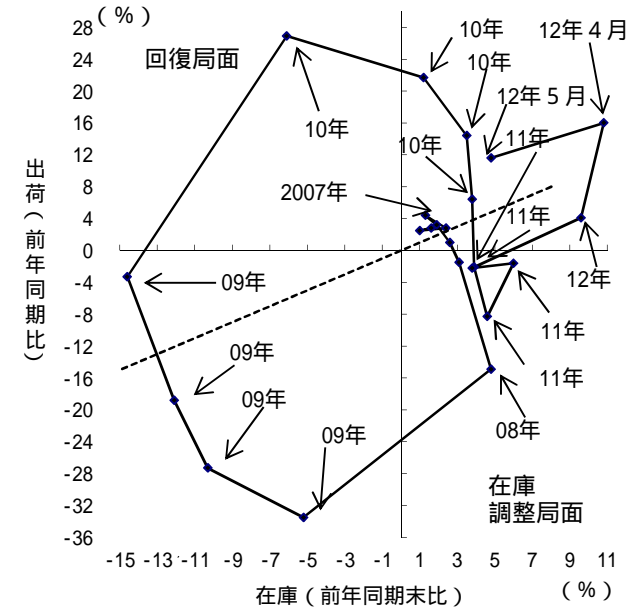
(2005年 = 100)



業種別の動向

	4月	5月
生産が増加した 主な業種 (寄与度順)	<ul style="list-style-type: none"> ・輸送機械工業 ・電気機械工業 ・化学工業 	<ul style="list-style-type: none"> ・食品・たばこ工業 ・繊維工業 ・石油・石炭製品工業
生産が減少した 主な業種 (寄与度順)	<ul style="list-style-type: none"> ・電子部品・デバイス工業 ・情報通信機械工業 ・食品・たばこ工業 	<ul style="list-style-type: none"> ・輸送機械工業 ・化学工業 ・一般機械工業

在庫循環図



(備考) 1. 経済産業省「鉱工業指数」により作成。

2. 季節調整済指数(2005年 = 100)。シャドー部は景気後退期を表す。